

主催：数電機連携プログラム推進室

理学的発想と工学的発想を兼ね備えた、
理工横断型人材育成をめざして

理工キャリアパスセミナー (第2回)

日時

平成25年7月3日(水) 16:20~17:50

場所

南大沢キャンパス 12号館106室

内容

(1) 福原政文氏(シュルンベルジェ(株))による講演

「石油探査における技術チャレンジ」

エネルギー資源の乏しい日本において、昨今話題の次世代資源として期待されるメタンハイドレートなどの開発には、石油探査・開発技術の利用が不可欠である。一方、石油開発における物理探査技術は、エネルギー需要の増加に伴い、簡便な石油貯留層においてばかりでなく、以前まで生産が難しいと思われていた地層での、より複雑で詳細な情報が要求されるようになって来た。より精度の高い測定はエレクトロニクスの発達に伴い可能な範囲を広げたが、様々な物理量を測定するセンサや測定装置の開発は、幅広い分野に渡る知識や技術が必要な、いまだチャレンジングな領域である。本セミナーでは、石油開発の簡単な流れを含め、石油探査現場で使われる測定機器やその開発における現状などを紹介する。

(2) 懇談会・討論会

参考URL

<http://www.comp.tmu.ac.jp/mem/>



数電機連携プログラム
推進室メンバー

数理情報科学専攻
津村博文・横田佳之

電気電子工学専攻
朽久保文嘉・相馬隆郎

機械工学専攻
水沼博・小口俊樹・長谷和徳

連絡先: 042(677)2453

